

隸書

石門頌

後漢時代・二四八年

教科書 12 ページ 拓本 三井記念美術館蔵

釈文

言必忠義、
匪石厥章。

書き下し文

言は必ず忠義にして、石に匪ずして厥れ章か
なり。

大意

言葉は必ず忠義から出て、堅くゆるぎない心が表れている。

